

まず初めに、辻先生をはじめ
皆様のご

支援により、息子は無事に中学校
へ復学し、いわゆる難関進学校
とされる高校にも合格、現在は
日々楽しそうに学校生活を送って
おります。心より感謝申し上げます。

振り返れば、中学1年生のゴール
デンウイーク前から、息子の様子に
陰りが見え始めました。学庭内で
元気なくなり、些細なことで反抗的な
態度を示すようになりました。

そして連休明けのある朝、「朝起もる
と悲しい気持ちになる」と母親に訴え
登校でもなくなっていました。母から
この知らせを受けた私は「まさか
我が子が」と絶望の淵に足を落とさ
れた思いでした。

その後、私たち両親で懸命に説得し、一度は自力で登校に至りましたが、数日後には再び登校でできない状況に戻ってしまいました。もっかけは学校で身体的特徴に関して、カースかわれたことのようなのですが、思い返せば家庭でも、父である私がその点について指摘したことがあり、息子を傷つけてしまっていたのだと思います。もちろん、同様の悩みを抱える子供は他にも多くいるはずですが、息子がそれを乗り越えられなかった背景には、母親が「失敗しないように」と先回りして手を差し伸べてもたことも影響していたのではないかと、今になって感じております。

私たちは、市の相談窓口や知人にも助言を求めましたが、復学の兆しは見えずインターネットでいくつかの復学支援センターを調べ、両親で面談にも出かけました。

その中で

も選んだ

理由は、他の支援機関とは異なり、
子供の状況に応じて柔軟に対応し、無
理のない形で復学を支援して下さる点
に強く惹かれたためです。

5月末から10月初旬にかけての支援期間
中、私たちは担当の辻先生にWEB
ノートで日々の様子を毎日報告し、息子
に変化があった際には、随時LINEで
ご連絡を差し上げておりました。

辻先生からは早朝から深夜に亘るまで
即座にご返信をいただき、あたためて置
きのやり取りを振り返ると、親子の心とを
本気で思っていたことが心にしみて
伝わり、心より感謝の気持ちでいっぱい
です。最終的に、息子は中学1年の10月
初旬に復学することができました。復学
後も身体的特徴に因るものさしいが
あったようですが、それを乗り越え、精神
的にも大きく成長したように思います。

その後は、体調不良時でさえも、高校1年
の現在まで、一度も遅刻・早退・欠席す
ることなく登校を続けています。

復学後、一時は卒業も考えましたが、再登への不安や、
け先生の子育メソッドに深く感銘を
受けたことから、両親自身の子育意識
も見直す目的で、中学卒業までの
継続を決めました。結果的に高校
1年の春までご支援いただくことなり
ましたが、復学後も継続して本当に良か
ったと感じております。特に、親へ子育に
対する姿勢が大きく変わったこと。
そして学業面で大幅に遅れていた息子の
学習を支えていただいたことは、大きな
成果でした。半年近く学校の授業から
遅れていたこともあり、当初は進学の
レベルにどこまでついていけるかわかり
はありませんでしたが、
復学後のけ先生のサポートのおかげで、最
終的には、中学でトップ10に入る成績を
修め、難関進学校への合格を果たしました。

は先生のご指導は一貫性のものでなく「時代を
問わず活用できる子育ての本質」や「社会に
おける組織マネジメントに通じる実践的な手法」
に裏打ちされたものであり、家庭や職場に
おける有事の際にも応用可能な内容だと実感
しております。子育てにとどまらず、人間関係
の根本を教えていただけたことに改めて
感謝申し上げます。

現在、不登校にお悩みの保護者の方と相談
を受けた方と、迷わず
と
推薦いたします。は先生より「子どもが
キーンとは、これと決まってしまうとはなく、
いずれ息子が親になった時には、その想いを
この世代へと受け継いでほしい」と願っています。

を離れ、ほんの少し寂しい
気持ちと一抹の不安もありますが、これまで
子どもとを軸に、今では両親が互いに
「たっちゃんの発言はこうした方が良かったんじゃない？」
などと切磋琢磨しております。

最後になりますが、息子の復学までのご支援
により御礼申し上げます。